

# 認知症と共に歩む

誰でもかかる可能性のある身近な病気、認知症

講師 福岡徳洲会病院

総長

貞島 博通さん

厚生労働省によると、2040年には高齢者のおよそ15%が認知症になると言われています。認知症は誰もがなりうるものであり、家族や友人が認知症になることも含め、多くの人にとって大変身近な問題です。

認知症を予防し発症を遅らせるためには、運動不足の改善、生活習慣病の予防、社会参加による社会的孤立の解消が重要です。

今回の講座では、認知症発症の仕組みや最新の治療に加え、認知症の予防や対応について詳しくお話します。

当日は春日市民図書館と福岡徳洲会病院図書室より講座に関連する本の紹介も行います。

日時：2024年10月19日(土)  
午前10時～11時30分  
(開場：午前9時45分)

定員：100名程度  
(申込不要)

場所：ふれあい文化センター  
旧館2階 大会議室

お問い合わせ先：春日市民図書館  
092-584-4646